

☆バイオフィルムや微生物付着にお困りの方必見です！

☆毎年分かいやすいと大好評のセミナーです！

バイオフィルムの制御・評価・対策技術 および最新の研究動向【東京開催】

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時：2025年06月25日（水）10:30～16:30
◆会場：江東区産業会館 第2会議室
◆受講料：1名につき55,000円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円（税込）**
・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料（2名で55,000円（税込）**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

☆講師

静岡大学 学術院 工学領域 化学バイオ工学系列 准教授 田代 陽介 氏

☆趣旨

微生物が固体表面に付着し、集団構造を形成する「バイオフィルム」は、医療、食品、水処理、製造設備など、さまざまな分野において重要な役割を果たす一方で、細菌感染・虫歯・金属腐食・膜の目詰まりなど、深刻なトラブルの原因にもなります。特に一度形成されたバイオフィルムは極めて除去しにくく、その評価・除去・制御技術の確立は産業界・研究分野の共通課題となっています。本講座では、バイオフィルムの形成メカニズムなどの基礎的理解から、最新の研究成果、そして実用的な評価法や除去対策までを幅広く解説します。現場での対策にお悩みの技術者の方から、これから研究に取り組みたい研究者の方まで、幅広い層に役立つ内容となっていますので、ぜひご参加ください。

☆プログラム

1. バイオフィルムの基礎 1-1 バイオフィルムの歴史 微生物の発見とバイオフィルム 1-2 バイオフィルムの特性 バイオフィルムの種類 浮遊細菌とバイオフィルム細菌の違い 1-3 バイオフィルムの構成成分 タンパク質 / DNA / 多糖 / 膜小胞 1-4 バイオフィルムの形成機構 固体表面への付着 バイオフィルムの発達 1-5 バイオフィルムにおける情報伝達機構 クオラムセンシング 遺伝子伝播 1-6 バイオフィルム内における細菌の薬剤耐性 薬剤耐性遺伝子の発現 代謝の休止	2. 身の回りのバイオフィルム 2-1 バイオフィルムの人体への影響 日和見感染菌/口腔細菌 2-2 食品とバイオフィルム 食品発酵 食品に付着する病原菌 食品を腐敗させる細菌 2-3 水処理とバイオフィルム 廃水処理/膜分離活性汚泥法/微生物保持担体 2-4 バイオフィルムによる金属腐食 金属腐食を引き起こす細菌 2-5 生活環境におけるバイオフィルム 浴室のバイオフィルム細菌	3-2 化学的方法 消毒薬/バイオフィルム阻害剤 3-3 生物学的方法 酵素/ファージ 4. バイオフィルムの評価・解析と研究アプローチ 4-1 バイオフィルムの菌種同定法 群集構造解析 アンプリコン解析 質量分析 4-2 バイオフィルムの構成成分分析法 細胞外マトリクスの分離 4-3 バイオフィルムの形成・除去の評価 バイオフィルム形成装置 定量法 染色法 観察方法 5. バイオフィルム研究の現在と展望
--	--	--

『バイオフィルム』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール ☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。

弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>